

海外安全対策情報（2018年7月～9月）

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

- (1) ルアンダ州における犯罪件数は、以下に記載のとおり引き続き高い水準で推移しております。加えて、同記載数値は当館警備会社から提出された資料に基づくものであり、ここに計上されない犯罪も多数発生していることが想定されます。特に都市部（人口密集地域）においては、各種犯罪iiに対する十分な注意が必要です。
- (2) 過去の内戦時に国内に持ち込まれた銃器が現在においても国内に広く出回っているとの情報があり、銃器を使用した強盗等の犯罪被害が報告されています。特に当地では、オートバイに複数名が乗車して強盗やひったくり等の犯行に及ぶ事件が多数報告されておりますので、車両乗車中におけるドアロックの徹底や走行（移動）ルートの選定及び徒歩移動も含め、周囲の安全確認を十分に行うようにしてください。
- (3) 治安が悪いとされる地区においては、夜間だけでなく日中であっても駐車中の車両を標的とした車上荒らしや主に外国人を狙った強盗（ひったくり含む）犯罪が数多く発生しています。従って当地では可能な限り単独での徒歩移動は慎み、華美な服装や目立つ所持品の携行は避けて移動することを心がけてください。
- (4) 当地では外国人を標的とした誘拐が発生しております。中国人を含む外国人が実際に被害に遭う事案も報告されており、特に治安の悪い地域等においては、犯罪リスク軽減のために、目立つ行動は控えてください。
- (5) 当地では、上述した以外にも空港や路上等において、邦人が不当に金銭の要求を受けるなどの事案被害に遭うトラブルが発生iiiしております。詳細は本文末にも記載しておりますので、参考にしてください。

2 一般犯罪・凶悪犯罪数の推移

- (1) 2018年7月～9月のルアンダ州の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪発生件数は2,048件（前四半期：1,433件）となっております。その中で特筆すべき犯罪及び件数については、以下のとおりです。

【一般犯罪・凶悪犯罪】（ ）内は前四半期件数

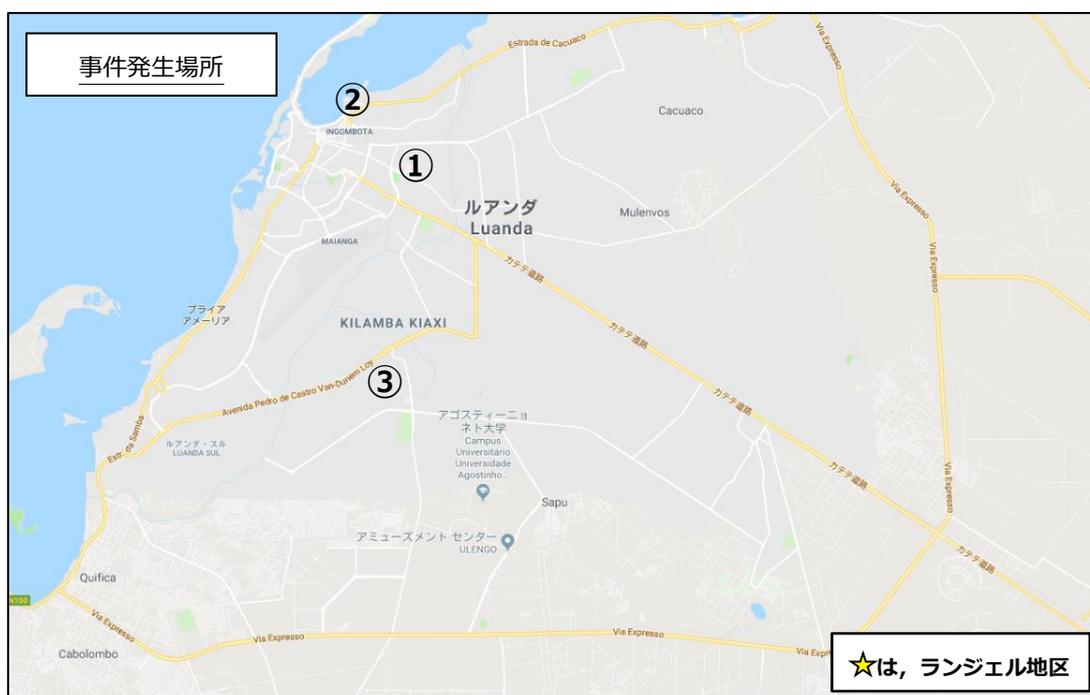
殺人	48件（60件）
強盗	179件（97件）
傷害	66件（117件）
強姦	40件（39件）

【その他】

火災	230件（203件）
逮捕者	3,796名（2,658名）
交通事故	441件（408件）
交通違反者	15,825件（15,518件）

(2) 犯罪事例

- ① 7月11日(土) 夜間ランジェル地区でナイジェリア人が身代金目的でインド人男性1名を誘拐する事件が発生しました。犯人は、身代金を要求してきたため、被害者家族が警察へ通報した結果、身代金受け渡し場所で被害者の身柄を確保後、警察による発砲で容疑者3名は死亡しました。誘拐犯の標的とならないよう行動や言動に注意してください。
- ② 8月1日未明マージナル地区で銀行利用者に対する強盗事件が発生しました。銀行周辺にいた市民の通報により警察官が駆けつけ犯人3名はバイクで逃走し、3名はその場で逮捕されました。逮捕時に警察官が犯人に発砲しています。銃声が聞こえたら速やかに身を低くして、その場から安全な場所へ移動して下さい。
- ③ 9月27日ノヴァ・ヴィダ地区で住居窃盗を繰り返していた犯人が逮捕されました。警察の発表によると犯人は複数件の犯行を繰り返し行っており、被害は15,600アメリカドル, 38,000ナミビアドル, 金塊16本, パソコン13台, 携帯電話20台, i-Pad5台, 時計29個, ヘッドフォン12台などが確認されており、容疑者によると、盗難品を全てブラックマーケットへ売却したと供述された。近隣住人や使用人, 運転手など自らの活動予定をあらかじめ不用意に教えることなど、空き巣の標的にされる可能性が高まりますので、防犯上の観点から一定の注意を払い対応して下さい。



3 テロ・爆弾事件発生状況

当該期間中における発生の情報はありません。

4 主な誘拐・脅迫事件発生状況

上記2①を参照して下さい。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

特に問題となる情報はありません。

-
- i 当国治安当局による犯罪発生（認知）件数の公式発表は行われておらず、本情報内の各犯罪・事故等にかかる件数や報告内容は、当館警備会社が独自作成した資料に基づくものである。
 - ii 過去に邦人が被害を受けた事件一例、①所持品を狙った強盗事件（スリ・ひったくり含む）、②車上荒らし、③車両部品の盗難、④住居侵入被害 等。
 - iii 過去に邦人が被害を受けた事案一例、①空港での不当な金銭要求、②港湾施設や政府関係施設の撮影を巡るトラブル、③当国官憲からの不当な金銭要求 等